

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2025年 3月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2025年 3月 1日発行 通巻382号

**心ウキウキする季節が到来！
用意周到で春山を楽しもう！
でも天候急変に注意！ 冬山に逆戻り…**

3月号 目次

ページ

- 02…目次
- 03…2月理事会報告
- 09…山行報告1：扇山（ふわくハイキングサークル） **<会報そっくり掲載>**
- 12…山行報告2：高尾山・城山 餅つき山行（松戸山の会）
- 15…山行報告3：二ツ山・大山千枚田 お汁粉山行（市川山の会）
- 18…山行報告4：富山北峰 新年山行（茂原道標山の会）
- 19…山行報告5：曾我梅林ウォーキング（東葛山の会）
- 20…山行報告6：大楠山～河津桜を愛でに～（東葛山の会） **<手書き尊重>**
- 21…**行事案内1**：「楽しく学ぼう！筋トレと栄養」講習会（女性委員会）
- 22…**行事案内2**：磯根浜クリーンハイク（自然保護委員会）
- 23…**2025 オンライン講習会案内**
- 24…予定表（3月・4月）



p. 17 **<今後の主な千葉県連行事案内>** スケジュールに入れておいてください!!

個人情報があるので取り扱いには注意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4 縦、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<表紙写真説明>

『茂原道標山の会』から『2025年新年山行：富山北峰』の報告が届きました。会員の約3/4という『13名』の笑顔溢れる『北峰山頂』での写真です（残念ながらカメラマンが入っていないようです）。下山後は、『kinsenkan』というお宿で、盛大に新年会を開催したようですね。原稿の中に、突然『kinsenkan』という横文字があり「???'でした。皆さん、ネットで検索してみてください。（編集子）

2025年2月20日（木）千葉県連理事会議事録

2025年2月24日 前田（かがりび山の会）作成

日時 2025年2月20日（木）19:00～21:00 オンライン

参加者 県連加盟各会理事、役員

司会：野田、書記：前田理事（かがりび） 4月高橋理事（岳人あびこ）

県連理事	×	松宮（市川）	○	前田（かがりび）	○	村越（代・岳人あびこ）	
×	横山（ちば山）	×	永尾（ちば山）	×	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	佐藤（茂原道標）	○	渡邊（松戸）
○	内藤（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	×	鈴木（らんたん）	×	戸石（民医連）
○	荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）	
×	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外/機関紙）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	○	山本（理事）			

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

北海道、日本海側の各地は、今期2回目の寒波による大雪となっています。
雪山に行かれる場合には十分注意して行くようにお願いします。
2月理事会は、3月1日の合同会議の準備、確認が主な内容です。

2. 役員会報告（野田）

2月13日（木）オンライン役員会 19:00～21:10

- 1) 2025年3月1日 合同会議の準備について
- 2) 2025年度活動方針協議
- 3) その他

3. 全国連理事からの連絡・情報提供等

- 1) 石川 昌 副理事長 欠席
- 2) 山本尚徳 理事 特になし

<機関紙委員会からのお願い>

機関紙『ちばニュース』に関するアンケート調査の『URL』と『調査用紙(PDF)』を3月中旬に、各会代表者と県連理事・役員に配信します。基本は『Web』での回答をお願いします。『Web』対応できない会員用に『調査用紙(PDF)』も配信しますので、各会で印刷して対応をお願いします。回答期限：4月25日（金）

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

①事故報告

- ・団体名：岳人あびこ

日時：2025年1月17日 午後2時 場所：塔の岳山頂直下

山行形態：無雪期 事故者：67歳女性 傷病名：左手橈骨（とうこつ）骨折

事故の原因：転倒 パーティー人数：9人

- ・団体名：かがりび山の会

日時：2025年1月20日 午前9時 場所：上越 かぐら峰

山行形態：山スキー 事故者：58歳女性 傷病名：肋骨2本骨折

事故の原因：転倒 パーティー人数：3人

- ・団体名：ちば山の会

日時：2025年1月25日 12時30分

場所：岐阜県 両白山地 大日ケ岳 ゴンドラ山頂上付近

山行形態：積雪期 事故者：60代女性 傷病名：右腕・右肩打撲

事故の原因：自身のアイゼンを引っ掛け転倒 パーティー人数：4人

②クライミング講習（入門編）の年齢制限に関して、みなさんの意見をお聞きしたい。

受講条件として65歳以下としている理由

- ・主催者側として、受講者には会に戻り指導的な立場になってほしいとの期待がある。
- ・講師側として、知らない人を教えることのリスクを減らすために制限をかけたい。

⇒年齢制限は不要との意見がでたため、来月の講師打ち合わせの場で検討する。

*昨年は68歳と74歳の2名の申込みがあり、年齢制限で遠慮してもらった結果、受講生は3名だった。

2) 自然保護委員会（菅井欠席）（野田代理報告）

- ・海岸プラスチックゴミクリーンハイク 磯根浜 4/12（土）、（予備日：13日）
- ・今年度も各会でのクリーンハイクを積極的に実施して頂きたい。
- ・栃木県足尾植樹祭（4月～5月）参加検討中
⇒実施日 4/26（土）-27（日）、5/24（土）-25（日）、申込み：3月初旬から
詳細（参加/参加見送りを含めて）は、委員会で事前に話し合う。
- ・委員長交代の準備 ⇒ 来年度交代または副委員長を選任したい。

3) ハイキング委員会 (田中)

- ・2025年1月25日(土) 第38回房総ハイキング(勝浦ウォーキング)実施
8会、58人参加 参加者が多く良かった。
⇒(反省点)天候下り坂で各会の交流を充分に行えなかった。
- ・ウィークデー山行:5/19(月)『関東ふれあいの道No.14:大海原を望める道』
(上総一宮…洞庭湖…東浪見)で検討中

4) 組織委員会 (野田)

- ・委員会活動状況の調査など、計画に沿って活動中。
今後役員会、理事会の意見を取りこみ、委員会活動についての提案をまとめる。
各委員会委員長に、2024年度活動状況一覧表への追記を依頼中。
⇒今後具体的に活動する。

5) 女性委員会 (広木)

- ・3月8日(土)13:00~16:00 講習会(講師:石田良恵先生)
船橋市西部公民館 第1、2会議室
「楽しく、自立した生活は 1に筋トレ 2に栄養から」
⇒本日20日時点で参加申し込みは1名だが、当日30~40名想定。
申し込みを早めをお願いします。会員以外と連れ立って参加も可。

6) 海外委員会 (安彦)

- ①昨年10月に実施した『韓国:ソウル5大名山』の2座(北漢山/プッカサン、冠岳山/クァナクサン)が好評でしたので、今年は、残り3座(道峰山/トボンサン、水落山/スラクサン、仏岩山/プラムサン)の10月実施に向けて調査開始しました。
- ②次回委員会開催予定:2月27日(木)19:30-21:00(Zoom)
 - ・新年度の活動方針確認(韓国ハイキングの日程、募集スケジュールなど)
 - ・委員会開催:原則偶数月第4木曜日19:30-21:00(Zoom)→開催日再確認
- ③全国連盟海外委員会(委員:安彦)
 - ・委員会開催:毎月第2火曜日19:30-21:00(Zoom)
 - ・「JWAF journal」に委員会報告を投稿(委員5名の輪番制)
 - ・全国評議会(2/15-16)にオブザーバー参加→その後、第1回海外委員会開催
- ④海外山行計画書を必ず全国連盟海外委員会に提出して下さい(メール可)。

7) 機関紙委員会 (安彦)

- ①委員会開催:1月23日(木)19:00-21:00(出席3名/4名)
『ちばニュース』に関するアンケート調査に関して意見交換
*設問→これまで検討してきた項目でOKでは…。
*実施時期・期間→3月20日頃にURLと解答用紙配信(回答期限:4月25日)

- *方法→ i) 基本 Web (各会代表者と県連理事に URL 配信し、各会会員に転送)
各会員は、URL にアクセスし回答・送信→自動集計
- ii) 紙を希望する会には個別に相談 (2 月理事会 or メールで安彦まで)
- *対象→ 全会員
- *結果公表→ 集計結果を委員会で総括し各会に配信 or/and 『ちばニュース』掲載
- ② 『ちばニュース』への投稿依頼
- *表紙用写真、山行報告、行事報告などの投稿を引き続き継続募集中。
毎月 20 日を目処に投稿をお願いします。
- ③ 『ちばニュース』の各会内での配布状況調査実施 (メールにて)
- *12 会から回答あり→メール配信・転送 (10 会)。紙媒体で回覧 (1 会)。
千葉県連 HP からダウンロードして配信 (1 会)。
- *未回答の 3 会は至急連絡を下さい。
- ④ Zoom で『会報/機関紙担当者情報交換会』の開催を検討中です。
まずは、各会の会報/機関紙担当者名の調査を実施したい…と考えています。
各会代表者・理事に調査用紙を配信 (4 月頃) しますので、ご協力をお願いします。

5. 役員会より (野田)

1) 3 月 1 日の合同会議の準備をしています。

① 概略スケジュール △: 理事会

10 月	11 月	12 月	2025 年 1 月	2 月	3 月
	資料作成				
			調整・確認		
△	△	△	△	各会事前確認 2 月理事会承認	
		対面理事会		▲	▲
				資料発行	印刷
					▲ 3/1 合同会議

② 日 程 2025 年 3 月 1 日 (土) 会場 12:00~18:00 (会議 13:00~16:00)

③ 場 所 船橋市塚田公民館 集会室 1、2 ⇒写真で説明

④ 出席者の確認をお願いします。(添付資料参照)

⇒当日の作業担当の確認を行った。

⑤ ほぼスケジュール通りに進んでいます。

2/05 議案書案 (確認用) 各会にメール配信、質疑書共

2/20 質疑締切、議案書印刷冊子申込締切 ⇒本日最終確認

⑥ 理事会時 (20 日) 議案書の承認を頂きたい。

- ・ 確認用議案書修正部分説明 (軽微な修正を行いました)

⇒収支決算書等、一部修正。説明後議案書の承認を頂いた。

(確定版) 電子データを追って送付する。

- ・ 議案書冊子の印刷部数 130 部印刷します。(永尾理事担当)

- 2) 県連行事一覧表 02 (配布) ⇒説明を行った。随時更新していきます。
- 3) 2025 年全国連評議会 2/15 (土)、16 (日) 野田、安彦 (海外委員会) 出席
当日の決議決定集は、後日全国連より発行されます。その後各会理事に展開します。
⇒主な協議内容の説明を行った。(後日データで送るので各会で展開ください。)

6. ふれあいハイク (五木田欠席) (野田代理報告)

1月27日(月)17:30～ 千葉中央コミュニティーセンターで打合せ実施(2回目)

参加者:(障千連)天海氏、上村氏、他1名 (千葉県連)五木田、岡田、野田

- 1) 今後の進め方について協議
- 2) 労山参加者の会費補助費用を、2025年度予算の予備費に組み込んでいます。
- 3) 実施日は、10月26日(日)を予定している
- 4) 場所の選定など
 - ・君津市三舟山の現地調査実施(五木田、岡田)。坂道を車椅子で登れるか?
 - ・3月後半～4月 障千連と労山担当で複数場所の下見予定
 - ・バスの調査、手配は障千連で行う
 - ・「障害者のサポートマニュアル」の提供を障千連に依頼

7. 房総の山復興PJ(野田、田中、菅井)

1) 過去にPJ内で整備した登山道の現状確認作業を行いました。

- ・富山伏姫籠穴～西尾根～富山北峰～伏姫コース(下山路)2/8実施 4人

2) 千葉県より依頼の「首都圏自然歩道状況調査」10コース報告書の扱い

1月29日 千葉県自然保護課に3団体共同で資料提出、説明を行った。

調査資料は団体内での展開は可、外部への展開は不可(千葉県自然保護課)

そのため、データでの配信は行いません。⇒提出資料を理事会で紹介。

『請負費用』の支払いを近々県より受領します。県連一般会計に繰り込みます。

⇒約10万円ですので、調査実費用を差し引いた『約8万円』を県連収入として処理します。

8. オンライン講習会(伊東)

- ・年4回(4月、6月、9月、11月の第4木曜日夜)で計画中です。

- ・テーマ:(①確定、②日程調整中、③④交渉予定)

- ① 4/24(木)ネパール:アマダブラム遠征報告 講師:平野直子さん(ちば山の会)
- ② へり救助要請する場合の注意点 講師:横山一隆さん(ちば山の会)
- ③ 登山計画届システム「コンパス」の紹介 講師:インフカム株式会社
⇒コンパスと会山行管理の連携等の有用性を確認したい。
- ④ クライミングの安全対策 講師:全国連または安村淳先生
⇒昨年クライミング事故5件。全国連講師派遣制度の利用を検討。

9. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなど、自由に発表
お願いします。今月の担当：船橋勤労者山の会、まつど山翠会

① 船橋勤労者山の会（酒井理事）

- ・コロナ後会員急減。70名台⇒20名台。
- ・若手を育てることも注力(20～30代多い)。
- ・会山行月1回。 谷川岳西黒尾根：5名（雪洞掘りなど）
- ・「人数減っても続けていこう…」と頑張っている。

(質疑) 若い人をどうやって増やす？

⇒ 最近ではHPでの入会が多い。

② まつど山翠会（小林理事）

- ・こじんまりやっていて、新人が入ってはいない。
- ・最近では高山より皆が行ける低山が多い。
- ・毎月10名程の会山行。
- ・上高地等は通過だけだったが、ここ数年は通過点だった「徳沢園、雷鳥沢、戸隠」でテント泊をしている。昔と違って温水シャワー等快適。
- ・会員20人切ったが新人勧誘はしていない。会を大きくするより現有メンバーで楽しく過ごす企画を考えている。

(質疑) 新人を少しは入れた方が？

⇒それはそうだが、今から日本百名山に付き合えるか等の問題もある。

10. その他

1) 3月理事会<20日(木/春分の日)>は、休会にします。

3月1日に合同会議を行った後でもあり、必要事項はメール連絡します。

4月理事会：4月17日(木) 船橋市西部公民館で対面方式で開催します。

2) 県連ホームページの各会の『紹介ページ』の見直しをお願いします。(伊東)
ページ内の代表者、連絡先、年号など、古くなっている会があります。

見直し後の文章を伊東(itou2385@yahoo.co.jp)まで送ってください。

⇒古くなっている会があるので修正検討ください。

特に改定が必要と思われる7会を中心に、2月中に文章を連絡ください。

また、「リンクが飛ばない…」との声もあり伊東さんがリンク確認します。

以上

<海外委員会からのお願い>

海外山行を実施する場合には、必ず『海外山行計画書』を提出して下さい。

書式は問いません。提出先は2ヶ所です。

① 日本勤労者山岳連盟海外委員会 jwaf@jwaf.jp

② 千葉県連海外委員会委員長安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

【注】『ふわくハイキングサークル』の『会報』を一部のみ編集して掲載しています。(編集子)

《山梨百名山》 扇山の案内

皆さんの会では、どのような山行参加者募集をしていますか? 『ふわくハイキングサークル』を紹介します。

大きく開けた山頂からの富士山の展望はまさに一級品。

1000m以上の山では、今年最後の山行です。皆さん是非お出掛けください。

クラス◎ CL 畑中■■■■ SL 小野寺■■■■ (歩行時間 4H・歩行距離 8km)



記

日時 : 2024年11月2日(土) 雨天中止

集合場所 : 東京駅 中央線1番線ホーム ホリディパス利用可。(鳥沢駅下車)

時間 : 6:50 7:06 発中央特快高尾行・前から2両目乗車

参加費 : 1000円(山行費、下見代、事務費)

参加人数 : 10人

締切り : 10月22日(水)

持ち物 : 弁当、水、雨具、行動食、名札、保険証、ストック、他常備薬等

申込み先 : 小野寺■■■■ (ハガキで)

〒292-■■■■ 木更津市■■■■ 携帯 090-■■■■

氏名・〒・住所/番地なしで・携帯番号・緊急連絡先電話番号記入して下さい

コース : 中央本線鳥沢駅(下車 8:38)・バス 9:00 (15分) → 梨の木平 (トイレ) ~40分

(周回) 山の神~(40分)~大久保のコル~ (15分) ~扇山山頂 1138m(昼食)

下山スタート 12:00~(1:00)~君恋温泉~ (1:00) ~鳥沢駅着 14:30

復路 : ①鳥沢駅発中央本線 14:55 東京行き ②15:34 //

※10月13日(日) 下見します。コース変更の場合詳細は参加者名簿にてお知らせします。

※鳥沢より梨の木平バス停行 1日1便 (土日のみ 9時発) 又は車道歩きあります。

扇山 感想文

十一月の最終日のよく晴れた日曜日、鳥沢駅からバスを利用して登山口の梨の木平らに着きました。山は初冬を感じて葉を落とした裸木が空に伸びています。所々に紅葉が残って広葉樹林を彩っています。登山口からはジグザグな道が山腹に絡むように続いています。かなりの急登が四十五分ほど続いてちょっとバテ気味になりました。

小さな祠のある場所で休憩になってほっと一息ついて、リーダーの差し入れのお饅頭を食べて元気を貰いました。緩やかになった明るい林の中を登っていきます。山頂は明るい草原が広がり正面に雪を付けた富士山がどっしりと出現しました。初冬の富士山はとても綺麗で大沢崩れの亀裂が鋭く切れ落ちています。贅沢な眺めの中で写真タイム、昼食をとります。これから山谷経由して鳥沢駅に下ります。道は落ち葉が積み重なって足元の様子が分からず木の根や、石に躓かないように慎重に歩



きました。午後2時過ぎに無事に鳥沢駅について振り返ると扇山がシルエットになって浮かんでいました。リーダーの2人の努力とお天気に恵まれて贅沢な気分になった一日でした。有り難うございました。そしてお疲れ様でした。

扇山は久しぶりの 1,000Mの超えの山 小川 正美

実を言うと私は、コロナ禍以降1,000m以上の高さの山に登ったことがない。いや、高尾山すら行っていない。旅行にはたびたび出かけていたのだが、山からは少し遠ざかっていたのだ。

だから今回の扇山の山行にはちょっと不安があった。平地でのウォーキングは、日常しているものの山を歩くのはただのウォーキングとは違う筋力が必要なことはわかっている。それと、山を歩くということ以上に、始発の電車に乗らなければいけないので電車に乗り遅れないかという心配もあった。

11月2日の会山行が雨天だったため、個人山行として実施された11月30日の朝、久しぶりの3時起きだった。どうにか予定通り東京駅6時50分の集合時間に間に合い、皆と扇山へ向かうことができた。

【注】『ふわくハイキングサークル』の『会報』を一部のみ編集して掲載しています。(編集子)

この扇山は、若い時に数回登ったことがある。その時は、毎回中央線の鳥沢駅から歩いた。今回は、バスで登山口の梨の木平まで行った。バスの乗車中に富士山が見えてうれしい気持ちになった。

今回のメンバーは、11人で歩くにはちょうどよい。気候も登山口で13.0℃ぐらいと歩くのには程よい寒さだ。そして、最高の秋晴れだ。

私たちは、あまり展望のない道を梨の木平からしばらく歩いた。登山道は、特別危ない所はなく、着実に一歩一歩足を運べば高度を上げることができる。

そして、途中1時間半ぐらい歩いた辺りから落葉樹が多くなってきた。そして、歩き始めて2時間弱ぐらいで小広い広場の1,138mの山頂に着くと、そこでは青空の中から富士山が出現してくれた。雲もなく、すっきりとした一級品の富士山だ。

私たちは、富士を前にした展望テラス席で昼ごはんをいただいた。最高に贅沢なランチタイムだった。

下山は、来た道とは違う道を使わず駅まで歩く。落ち葉がたくさん積もった道は、地面の凹凸が分かりにくく歩きづらかったが、所々に残る鮮やかな紅葉が目を楽しませてく

れた。赤や黄のきれいなグラデーションの色彩は、見るたびにいつも美しい自然の芸術品だと思える。



無事に今回の山行を終えて家に帰り着く頃にはちよつと疲れを感じた。が、それは山を歩いた後の心地よい疲労感だった。

リーダー、サブリーダーのご苦勞に感謝すると共に、「歩くことができる」ということの幸せを改めてありがたく思った。

参加者.. 11名
CL畑中、SL小野寺

扇山 SL「良い経験」

10月13日、扇山の下見の時の天気は曇りでした。山頂からの富士は霞の先にシルエツトが有るような無いような眺望でした。

11月2日は雨ではつきり中止決定。

11月30日リベンジ案を提案した。正直1ヶ月先で面倒感があったが、参加者熱意に押された。30日は、見事に女神の微笑みを貰った。

SL曰く、山行は下見やコース検討・エスケープ・タクシー等々計画実行が大変な事を知った。しかし実施の結果参加者からの喜びの声、自身の仲間と登る楽しさを貰い、良い経験をした。



【注】『ふわくハイキングサークル』の『会報』を一部のみ編集して掲載しています。(編集子)



餅つき山行

松戸山の会



山行日：2025年1月13日（月・成人の日）

小澤 啓子

参加者：15名

コース：高尾山口駅 8:10-9:00 稲荷山 9:11-9:50 高尾山 10:05-11:05 城山
（餅つき作業）12:45-13:45 小仏バス停 14:00=14:18 高尾駅

今回の城山での『餅つき』は、かねてからSリーダー念願の計画であり、今日いよいよ実現の運びとなった。参加人数15名を、①先発隊と②後発隊（といっても10分差）の2班に分け、電車から別々の移動と集合にした。

私たち高尾山口駅に集合した①隊は、清瀧ケーブルカー駅近くの稲荷山登山口へと向かった。私にとっては久々の稲荷山コースで、階段と木道が多く、ひたすら登りが続き汗をかく。

衣類調整の折りにリーダーが、「城山の茶店に最初 11:00 に蒸しあがるように頼んだが、あとで考えると無理そうなので、11:20 に変更したいとメールを送ったが返事がこないの、一応 11:00 に着くようにペースを上げていきたい。」とのこと。

そのため先発隊をさらに、①a 俊足隊、①b ゆっくりし隊に分けて、①a 隊には先を急いでもらった。

今日の稲荷山コースは、ジャージを着た学生の集団が多く、すごい勢いで圧倒される。

ふうふう言いながらも稲荷山に着くと、①a 隊が休憩していた。以前あった東屋はなくなり、展望デッキになっていて最初はどこだかピンとこなかった。

そうこうしているうちに①a 隊は出発し、Yさん率いる後発の②隊がやってきた。



稲荷山に到着した②隊

高尾山直下の分岐では、サブリーダーのEさんの提案で時間短縮のため、①b 隊と②隊ともに巻道を行った。

あとで聞いたことだが、先に行った①a 隊は巻かずに高尾山山頂に行き、富士山がすごくきれいに見えたらしい。負け惜しみではないが、巻いても富士山はそこかしこで見られたのでノープロブレム！

もみじ台、一丁平を経ていよいよ電波塔がある城山に着いた。未だもち米は蒸しあがらないようで、大根おろしを頑張ってくれているのが目に入った。

臼、杵、お湯は城山茶屋で貸してもらえるそうだ。もち米が蒸しあがり、臼の中に

入った。最初からいきなり杵でつくわけではない。まず杵でネリネリして、ある程度まとまるようになってから突き始めるのである。見ていると杵で突くのも簡単ではなさそうだ。経験者のCさんが、杵に着いてしまった米粒を丁寧にお湯で濡らして取り除き、男性陣が交代しながら杵を突き、Cさんは頃合いを見計らって臼の中の餅を上り下りひっくり返す。だんだん臼の中の餅がきめ細かくなってきて出来上がり。大きなボールに移し替え、温かいうちに食べやすい大きさにちぎって並べていく。

黄な粉・海苔・大根おろし・納豆・お汁粉が揃い、各自、好みのものでいただいた。私はひと通り全種類いってみた。やはりつきたてのお餅は格別だ。人数は15人だったが、もち米の量は2升でちょうどいい分量だった。お腹も気分も大満足で、下山をどうするか?・・・行きのコースを帰るのは長すぎるので、小仏峠に降り小仏バス停からバスに乗った。

新松戸で新年初の反省会を行ったのは言うまでもない。



お湯で濡らして、ひっくりかえす



「あれっ、これでよかった？」

「上出来よ。」



「初めは慎重に・・・」



「慣れたら、オリヤー！」



リーダーを、そっと見守る Mr.ピーン



「ワセーッ」
「ちょい暇・・・」



「はいっ、出来上がり。重いよ。」



「こうしてちぎります。」



辛み餅・納豆餅・安倍川餅・黄な粉餅
全部おすすめです。



「忙しくて手が足りねえ
おっと、口があった。」



「熱々のお汁粉もおいしいのよね。」



どっこいしょ！ 今年もよろしく！

新年お汁粉山行 1月18日(土) 千葉県二ツ山・大山千枚田

市川山の会 小島 純子

今年1回目の山行。まだ薄暗く人影もない街中を駅へと向かう。

当初の山行は1月12日(日)だったが、悪天候の予報のため18日(土)に延期となって参加人数に変動があり、32人から21人(男性9人、女性12人)の参加となった。

6時40分、西船橋を出発。真正面に朝日を受けながら京葉道・館山道を走る。まるで御来光のようで期待がふくらむ。「年末年始体調を崩し、この日の参加に向けて頑張ってトレーニングを続けた…」との報告や、「皆勤を目指している…」との抱負など久しぶりの再会に話が弾む。

7時30分、市原SAでトイレ休憩。車内ではNさんより深田久弥の日本百名山に関わるクイズが出題され、改めて日本の山々の魅力を知ることができた。



8時30分、鋸南保田ICを出ると両側の道沿いに可愛い水仙の花が咲き誇り、「ようこそ！」と私たちを出迎えてくれていた。

8時50分、大山千枚田駐車場に到着。全員下車。早速Hさんの号令で準備体操。「1, 2, 3・・・」
「ここをしっかりと伸ばしてー」、

おかげで心も体も軽くなり、9時10分、班に分かれて二ツ山に向けて出発。(北峰と南峰があるので二ツ山と呼ばれている。)

山々に囲まれた斜面に広がる見事な大山千枚田の棚田。小さい頃遊んだ田園風景と重なり、懐かしくホッと一息つくことができた。同時に農機具が入りづらい棚田での作業の大変さも感じた。

自衛隊基地のレーダードームのある愛宕山見ながら林道を歩く。

車内でMさんより説明のあった、オレンジ色の小さな実をつけたフウトウカズラを見つけた。つぶすと指先がオレンジ色に染まり、コショウのような香り・・・



フウトウカズラ



ミヤマシキミ

その他ツルウメモドキ、フユイチゴ、フユザクラ、カラスウリ、ミヤマシキミ（オクリョウ）、アオキ、アオノクマタケランなどがあり、中でもたくさんの小さな実をつけたバナナの木の房は南国を思わせた。

頑固山の分岐を過ぎ、10時5分、二ツ山登山口に着く。落ち葉で滑りやすい登山道を少し登り北峰神社へ。鶴と亀が彫られた風格のある社、みんなで今年1年の山行の安全と健康を願い手を合わせた。

二ツ山北峰を通り、枯れ枝や木の根に気を付けながら南峰に向かう。10時35分、二ツ山南峰山頂着（標高 376m）。西側が広く開け、南房総の富山、伊予ヶ岳、鋸山、鹿野山などの山々が望め、遠くにちょこっと富士山の頭が（?）。花が見事なツバキの木を見ながら、安田公園に向けて下山。

11時、安田公園に着く。先発隊の1班が既にお汁粉の準備を始めていた。先に着いているはずのロー組がいない。後でわかったことだが、安田公園と言う表示が無く「嶺岡苑」の石柱のみ。公園らしからずこれは見落としても仕方がないと思った。

ハプニングがあったが、暖かい陽ざしの中でいただいたお汁粉は最高！Mさんからの差し入れの赤ワイン、奥様手作りの大根・白菜の漬物も美味しかった。ごちそうさま。

12時、大山千枚田に向けて下山。林道の下り道を1時間ほど歩く。水仙の甘い香りが風に乗って、一足早い春を感じさせる。ウフッうれしいな・・・。

13時、大山千枚田をバックに、Mさんが用意してくださった横断幕を掲げて記念撮影。

13時25分、大山千枚田を後に四季の湯に向けて出発。大山千枚田から合流したNさんの友人の方から、庭で実ったという甘夏ミカンを全員いただく。お汁粉作りも手伝っていただき感謝。

13時50分、鋸南保田ICから君津ICへ。14時15分、四季の湯に到着。15時30分まで四季の湯で汗を流し、疲れを癒し、お土産を購入する。以前にも来たことがあり、その時頂いた干物のことで話が盛り上がる。

コンビニに立ち寄り、飲み物と食べ物を購入し、いつものように乾杯。幕張SAでトイレ休憩。場所により少し渋滞があったが、無事17時15分西船橋着。

今回のお汁粉山行に向けて、お餅などの準備や鍋・コンロなどの荷物を運んでくださった方々、美味しいお汁粉を作っていただいた方々・・・皆様に感謝です。

このお汁粉山行が始まったのは、1998年1月例会からとのこと。コロナ禍で何年か途切れたとのことですが、すごい歴史です。それこそ新年にふさわしい慣例行事としてこれからも続いていって欲しいものです。幸せな一日をありがとうございました。



<今後の主な千葉県連行事のお知らせ>

① ウィークデー山行（ハイキング委員会）

5月19日（日）関東ふれあいの道#14『大海原を望めるみち』

② 登山講習会（教育遭難対策委員会）

6月1日（日）古賀志山

③ 海外登山（海外委員会）

10月17日（金）～21日（火）＜4泊5日＞

韓国『ソウル5大名山：道峰山(トボンサン)、水落山(スラクサン)、仏岩山(ブラムサン)』

④ ふれあいハイク（障がい者と共にハイキング）

10月26日（日）（予定）バス利用（場所等詳細検討中）

⑤ 事故防止・経験交流集会（教育遭難対策委員会）

11月15日（土）会場検討中

⑥ クライミング講習（入門編）（教育遭難対策委員会）

5月～10月（6回）印西クラック（日程検討中）

詳細決まり次第、
『ちばニュース』に掲載します！

富山北峰新年山行報告

茂原道標山の会 榎原さよ子

<日にち> 令和7年 1月18日(土) <山行後、新年会> ~ 19日(日)

<参加者> 14名

<コースタイム>

① 1/18 茂原市役所職員駐車場 9:30 発 ⇒ 11:20 着 市営富山地域無料駐車場
登山開始 11:35...13:10 昼食 13:35...13:40 着 富山北峰 発 13:50...
トイレ休憩 25分...15:15 着無料駐車場 15:25 発 ⇒ 『kinsenkan』 15:50 到着
3時間 37分(休憩・トイレタイム含む)
5.9km 登り469m、下り472m ≒12,300歩
16:40 BBQ開始~広間にて二次会~終了 23:00 00:00 各部屋にて就寝

② 1/19 8:00 朝食 10:00 チェックアウト後ハマーズにて買い物
ハマーズ 10:45 発 ⇒ 茂原市役所駐車場着 12:30 解散

<山行記録>

① 18日 晴れ 9:30 14名が車4台に分かれ連なって茂原を出発する。走って4台が限界なのを実感する。1時間半程走ると、富山双耳峰が車窓から見え、まもなく富山無料駐車場 11:20 着。登山道手前で女学生らに手を振って送られる。

さっそく伏姫籠穴なる名所に立寄り北峰に向け登り出す。整備された道の後 何度か倒木をくぐりロープに牽引された急峻な岩登りが続く。

頂上手前東屋辺りで昼食を取る。眼下に岩井海岸、館山、大島、三浦半島を望む。東京湾が銀色に輝いて美しい。…… 富山北峰 13:40 登頂。

下りは滑りやすい石の砕けた砂場に注意する。南峰に向かうが、案内を見落とし、そのまま下山する。途中、香り漂う水仙の群生に出会う。山中で巨木の朽ちた倒木を何度も目にする。二合目辺りだったか道の傍に片付けられた大量の倒木に、2019年、この地方を襲った台風が強烈だったことを思い出す。福満寺仁王門前の風情あるトイレから25分程で駐車場着。25分程で『kinsenkan』 15:50 着く。

16:40 BBQ開始 ~ 広間にて二次会 ~ 23:00 終了

② 19日 晴れ 8:00 朝食 10:00 チェックアウト

市場ハマーズで買い物後、10:45 発⇒茂原市職員駐車場 12:30 着 解散

*総じて『登り応え有り、眺望良し、天気良し、「kinsenkan」良し』の山行でした。企画したCL佐藤さんに感謝致します。

<短信 2月> ▲茂原道標

2/4 例会 17/19

2/9 高岩山(会) 4名

2/16 三石・元清澄山(会) 中止

2/19 烏場山(個) 2名

独り言...冬が寒いと夏が暑くなる!



高岩山・びんころ地藏?

曾我丘陵ウォーキング

東葛山の会 前田節子

日程：2月1日（土） 参加者：13名

国府津駅で現地集合。歩き始めの菅原神社は、わらべうた「**とおりゃんせ**」の発祥の地だそうで歌碑がありました。巨木のムクノキも。根本は空洞でしたが、それでも枝を広げる姿にすごい生命力を感じました。

みかん栽培の山道は作業路でもあり、簡易舗装で歩きやすかったです。所々にみかん園の無人販売所があり、大体が5~6個入りで1袋100円！！今年はみかんが高くてスーパーでは1個100円ぐらいするので、皆さん買い求めてリュックに詰めていました。「重くなった…！」と言いながらも…。私もみかんとポンカンを買いました。甘くておいしかったです。

春の訪れを期待してのウォーキングでしたが、今年は梅の開花が遅いようで、曾我梅林全体ではまだまだ蕾が固く、ちらほらと咲き始めている様子でした。梅まつりの幟があちこちに立てられていましたが、訪れる人は少なく、会場の賑わいもありませんでした。それでも早咲きの白梅・紅梅を見つけては、「きれい！」、「すてき！」と歓声が上がりました。

下曾我駅近くの梅の里センターで電車待ち。梅まつりの企画展や地元の皆さんの作った梅干しなどの販売もありました。

帰りは、下曾我駅から国府津駅までひと駅戻り、往路と同じく東海道線・横須賀線と乗り継いで帰りました。全部座れたので疲れた足にはラッキー。

国府津駅の電車発車メロディはなんと「**みかんの花咲く丘**」でした。それで気を付けて聞いてみたら、二宮駅「**朧月夜**」、辻堂駅「**浜辺の歌**」、平塚駅「**たなばたさま**」、川崎駅「**上を向いて歩こう**」、品川駅「**鉄道唱歌**」でした。これも旅のお楽しみですね。

お天気に恵まれ、楽しく歩けました。

担当者の皆様、お世話になりました。

同行の皆様、ありがとうございました。



大楠山と河津桜(花見)

2025年2月16日(日)

東葛山の会 山口洋子

参加者: 5名

逗子駅から
海岸線を走るバス路は
相模湾と富士山の絶景路です。
今回はバス停でおりて、
海岸線を歩いてから登山口に行こう。



前田橋〜大楠山〜衣笠山〜衣笠駅のハイク

(三浦海岸のさくらまつりに行くには
時間オーバー。三浦海岸のさくら
まつりも楽しみたい時は、三浦富士
との組み合わせがよいね。)

京急田舎駅

JR田舎駅

JR横須賀駅

田舎の里

さくら山公園

横須賀葉山IC

「相模国産のつばき
という保全地域に指定
されていて森づくりが行われ
ている。」

大楠山

池上住宅入口

衣笠山

衣笠山公園

前田川は
美しい自然環境の
残った水。小鳥のさえずり
とび石をとんでいる
うちの子とわんぱく
がわんぱく。

前田橋

大楠山名口

大楠山名口コース

横須賀はつばき園
046-853-3688
412種14万株もの
ハナショウブが有名
今回は、ゼロ立寄り!

衣笠IC

横須賀道路

🌸 天空の菜の花畑はどこに?

10年ほど前に行った時大楠山に気象レーダーの時
福野に菜の花がしきつめられ、黄色い畑からビシッ
河津桜。その上に白い気象レーダーの塔、そして青空が
広がっていた。あの菜の花畑はどこに……?
私と同じように菜の花畑を探している人がいた!
残念! 菜の花とアスモスの植栽は2020年を以て
終了したとのこと。地元有志の高齢化と後継者も
いないことで終了したということでした。

🌸 衣笠コース

三浦一族の歴史ある地。
衣笠城社は184年間
三浦氏の本城であった。
衣笠山の裾野には
さくらの森があり、さくらの
時期の衣笠城社公園は
大にざわわりするようです。

「河津桜」を求めて三浦半島を歩いてきました。イラスト入りの手書き投稿でしたので、そのまま掲載します。一足早い「春」を感じていただきたい…と思います。(編集子)

千葉県連盟

未だ間に合う！
是非参加申込みを…
当日参加も大歓迎！

女性委員会 講習会

楽しく学ぼう！

「楽しく、自立した生活は
1に筋トレ、2に栄養から」

実施日 2025年3月8日(土) 13時～16時

場所 船橋市西部公民館・第1・2会議室(2F)

(JR総武線下総中山駅下車・徒歩10分)

参加費 ありません！

講師 石田 良恵 先生

紹介・保健学博士

・女子美術大学名誉教授

・フロリダ大学スポーツ科学研究室客員教授

(1989年～1990年)

・専門は皮下脂肪・減量・加齢

著書 「一生、山に登るための体づくり」 好評発売中

- ・参加者の皆さんの「経験や疑問」を発表して下さい。
日常生活や山での「なんだ、これ？ こんなときどうする？」等について経験を交流しましょう。
- ・バテタ時のサプリは？ 筋肉痛にはアミノバイタル？ 足がついた時は「芍薬甘草湯」？ 等々皆さんのとっておきを披露して下さい。
- ・専門的な事については、石田先生のアドバイスがあります。

◆ 問い合わせ先・千葉県勤労者山岳連盟・女性委員会 広木まで

・ danphiro@jcom.zaq.ne.jp

・ 090-8316-2020

2025 年度県連合同

『磯根浜クリーンハイク』開催案内

自然保護委員会

海洋プラスチックによる海洋汚染による環境破壊は、ますます大きな問題となっています。県連では磯根浜にてクリーンハイクを行い、23年75kg、24年92kgのゴミを回収しました。

しかし、まだまだ大量のゴミが残っていました。そこで、今年も同じ場所で、素晴らしい景観を見ながら下記のようにクリーンハイクを計画しました。昨年度は5月末で気温も高く、他の行事と重なるなどで参加者が限られていたので、今年は4月の大潮に近い日程を考えました。ご協力をお願いします。

日にち： 4月12日(土)
雨天順延 13日(日)

集合場所・時間

電車での参加 **JR 大貫駅改札口外 10:00**

車で参加 **大貫漁港脇ゴミ集積場 10:20**

クリーンハイク開始 **10:30**

コース **磯根海岸 右太い赤線部分**

「東京湾観音」近くの海岸まで往復
回収したゴミは集積場に持って行く

歩行時間 3時間程

持ち物 弁当（海岸で昼食） 飲み物

雨具 帽子 手袋 トング

参加方法

各会の自然保護委員が別紙申込用紙に記入し菅井まで報告してください。自然保護委員が決まっていない会では各会の理事が申し込んで下さい。

菅井 修 fa23475@wa3.so-net.ne.jp

申込締切：4月3日(木)

「大貫駅」への電車(往路)

*千葉から JR 内房線快速 君津行き
千葉 8:44→9:21 木更津 9:31→大貫 9:51

*館山方面から

館山 9:53→大貫 9:41

「大貫駅」からの電車(復路)

千葉方面 13:33 14:33 15:28

館山方面 13:46 14:46 15:59



あなたとわたしの海、みんなの浜、多くの参加者でクリーンハイクを盛り上げよう！

2025 オンライン講習会案内

今年 2025 年も、恒例の『オンライン講演会』を 4 回企画しています。

基本的には、4 月、6 月、9 月、11 月の『第 4 木曜日：午後 7 時～9 時』の開催を考えていますが、講師の方のご都合などで日程や時間が前後するかと思います。

詳細が決まり次第、順次『2025 ちばニュース』などでお知らせします。

<1> ネパール：アマダブラム遠征報告

*講師：平野直子氏（ちば山の会）

*日にち：4 月 24 日（木）午後 7 時～8 時 30 分

（講演 60 分、質疑応答 30 分）

*『2025 ちばニュース 2 月号』に報告（写真入り）を掲載しています。

*「参加申込書」は、『2025 ちばニュース 4 月号』と一緒に配信します。

<2> ヘリ救助要請する場合の注意点

*講師：横山一隆氏（ちば山の会）

*日にち：調整中

*日頃、ヘリコプターやドローンを使用して山岳撮影をしています。
山岳救助の際のヘリコプター側から見た「登山者の行動・注意点」等について講演をしていただく予定です。

<3> 登山計画届システム「コンパス」の紹介

*講師：インフカム株式会社

*日にち：調整中

*コンパスと会山行管理の連携等の有用性を確認したい。

<4> クライミングの安全対策

*講師：全国連または安村淳先生

*日にち：調整中

*昨年 2025 年は、クライミング事故が 5 件発生しています。

「全国連講師派遣制度」の利用を検討中です。

<注>

*<1>は確定しています。<2>は講師と日程調整中です。

*<3>と<4>については、講師の方と交渉予定です。

県連活動予定表

3月			4月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	土	合同会議	1	火	
2	日		2	水	
3	月		3	木	
4	火		4	金	清明
5	水	啓蟄	5	土	
6	木		6	日	
7	金		7	月	
8	土	女性委員会講習会	8	火	全国海外委員会/ZOOM 19:30
9	日		9	水	
10	月		10	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
11	火	全国海外委員会/ZOOM 19:30	11	金	
12	水		12	土	磯根浜クリーンハイク
13	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00	13	日	
14	金		14	月	
15	土		15	火	
16	日		16	水	
17	月		17	木	理事会 (ZOOM) 19:00-21:00
18	火		18	金	
19	水		19	土	
20	木	理事会 (休会) 春分の日	20	日	穀雨
21	金		21	月	
22	土		22	火	
23	日		23	水	
24	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)	24	木	オンライン講習会① (ZOOM)
25	火		25	金	
26	水		26	土	
27	木	機関紙委員会/ZOOM 19:00-21:00	27	日	
28	金		28	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
29	土		29	火	
30	日		30	水	
31	月				

事故発生時の連絡先

各委員会、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 安彦秀夫

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません